



TPY-2レーダー(「Xバンド・レーダー」)の 配備について皆様の疑問にお答えします

平成25年3月
防衛省

なぜ経ヶ岬にTPY-2レーダーを配備する必要があるのですか。

経ヶ岬は、日本海側に所在する自衛隊施設を中心に、日米間で慎重に検討した上での候補地です。

○経ヶ岬は、

- ①日本及び米国に飛来する弾道ミサイルの探知・追尾能力の向上を図ることが可能な位置にあること
- ②レーダーを日本海側に向けて使用することになるため、遮断するものがなく見通しがよいこと
- ③上空に航空路等がないこと
- ④周囲に電波塔や放送塔などがなく、電波環境がよいこと



基地内から見た日本海側の見通し



基地付近の航空路の状況

など、弾道ミサイルの探知・追尾を行う上で最適の場所であるため、候補地として選定されました。

○相次ぐ北朝鮮によるミサイル発射など、我が国周辺の安全保障環境が変化する中、経ヶ岬にこのレーダーを配備することにより、弾道ミサイル攻撃に対する我が国の防衛能力の強化に寄与します。

TPY-2レーダーの配備のために用地の取得が必要となるのですか。

基地周辺の数ヘクタールの用地の取得(買収・賃貸借)が必要となります。

○TPY-2レーダーを運用するには、レーダー本体のほか、電源、通信器材に加え、庁舎などのための敷地が必要となります。

○このほか、自衛隊の基地機能を維持・充実するための敷地が必要となります。

○用地取得にあたっては、地権者の方々をはじめ、皆様のご理解が得られるよう、丁寧にご説明してまいります。

○なお、取得した用地において各種の工事を実施するに際しては、交通渋滞や騒音などによりご迷惑をおかけすることのないよう最大限つとめてまいります。



展開予定図（取得用地の範囲は概略であり、今後変更の余地があります）



車力通信所に配備されているTPY-2レーダー

TPY-2レーダーの配備に伴い、何人の人員が配属されるのですか。

経ヶ岬に配置されることになる人員数は、現在、米国において検討中ですが、最大160名程度であり、民間企業の技術者が多数を占めるものと聞いています。



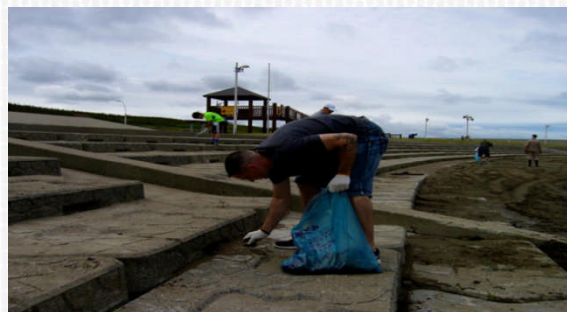
住民と一緒に山車を曳く隊員

○車力通信所に配属されている隊員などは、周辺地域の夏祭りや海岸のごみ拾いなど各種ボランティアに積極的に参加しています。

○なお、車力通信所では、これらの隊員などは、基地外に居住しており、通信所周辺に宿舎が設けられています。経ヶ岬においても基地外に居住する場合があります。



隊員による介護施設への慰問



ボランティアで海岸のごみ拾いをする隊員



車力通信所に隣接する借上住宅

TPY-2レーダーを配備すると、経ヶ岬への攻撃の可能性が高まるのではないですか。

TPY-2レーダーを配備したからといって、攻撃の可能性が高まるものとは考えられません。

○TPY-2レーダーの配備は、弾道ミサイルからの攻撃に対する我が国の防衛能力の強化に寄与することから、むしろ我が国への攻撃の抑止力を高めます。

○自衛隊では、他国からの攻撃を未然に防止するため、航空機や艦艇などによる警戒監視活動を常に行っています。万が一、攻撃の予兆などが確認されれば、全国に11カ所ある弾道ミサイルを探知・追尾するレーダーや、米軍のTPY-2レーダーをはりめぐらせ、イージス艦や迎撃ミサイル部隊などを展開させるなど、住民の方々の安全を確保するために、万全の体制をとっています。

○また、このレーダーは、弾道ミサイル防衛システムのレーダーの1つであり、1つのレーダーが無効化されてもシステム全体を無効化することにはならないため、経ヶ岬が攻撃される可能性が高まるものとは考えられません。



F-15 戦闘機



P-3C 哨戒機



イージス護衛艦



TPY-2レーダーが発する電波は、健康に支障を与える のではないですか。

人体への健康被害はありません。

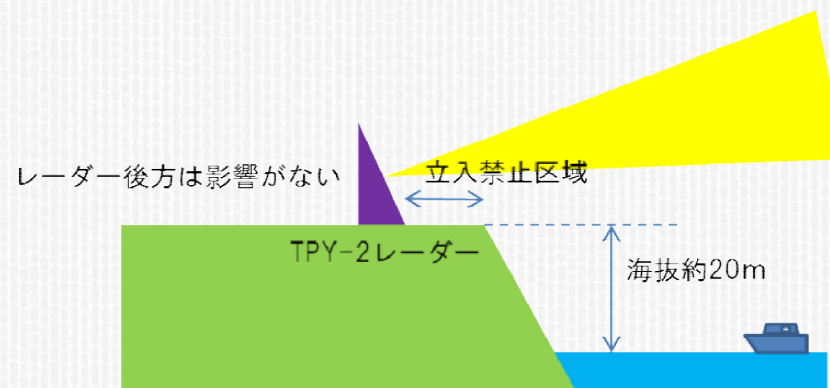
○このレーダーが発する電波は、細胞の遺伝子を損傷したりすることのない周波数帯を使用します（このレーダーが使用する「Xバンド」という周波数帯は、自動車の速度測定や気象レーダー、船舶や航空機搭載のレーダーでも使用される帯域です）。

○このレーダーは、崖の上から海側上空に向けて電波を発するため、崖下や海面への影響はほとんど考えられませんが、安全に万全を期すため、レーダー前面に一定の立入禁止区域を設定することなども考えております。

○このため、漁船に乗っている方を含め人体に影響を及ぼすような健康被害は考えられません。

○なお、同じレーダーが配備されている青森県つがる市の車力通信所周辺では、このレーダーを原因とした健康被害は報告されておられません。

【レーダー運用のイメージ】



※立入禁止区域の設定は今後米側と調整予定。

TPY-2レーダーが発する電波は、日常生活に支障を与えるのではないですか。

地上波テレビやラジオ等への電波障害、騒音、道路の通行規制、周辺の民有地への立入規制といった日常生活への支障はありません。

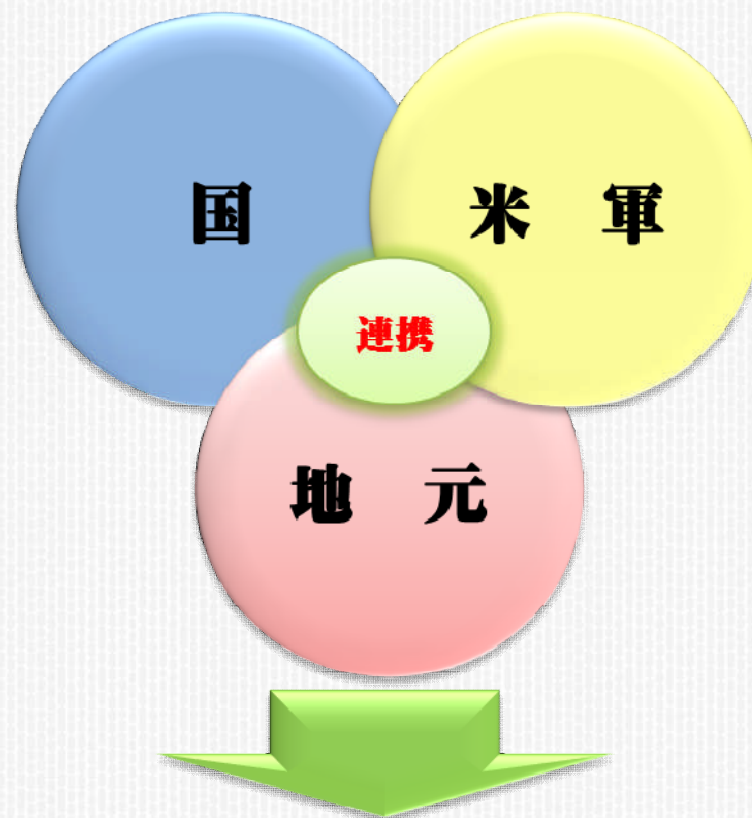
- このレーダーは、電波干渉を防ぐため、周辺の電波の使用状況を確認した上で使用します。
- そのため、地上波テレビやラジオ、携帯電話等への影響はありません。
- 万が一、このレーダーを原因とした衛星放送の受信障害などが発生した場合は対処措置を講じます。
- このレーダーを作動させるための電源は、発電に伴い音を発しますが、周辺への騒音被害を最大限に緩和するため、器材の周囲に防音壁を設置します。
- また、安全に万全を期するため、レーダー前面の上空に飛行制限区域を設定しますが、道路の通行規制や周辺の民有地への立入規制はありません。
- なお、同じレーダーが配備されている青森県つがる市の車力通信所周辺では、このレーダーを原因とした日常生活への支障は報告されておられません。

米軍の規律保持、事件・事故防止にどのように取り組むつもりですか。

国、米軍、地元関係機関等が連携できるよう協力関係を築き、事件・事故防止に万全を期します。

○米国政府に対して、平素から一人一人に対する徹底した教育を施すなど実ある措置を講ずるよう、各レベルで申入れを行っています。

○TPY-2レーダーが配備されている車力通信所では、国、米軍、関係自治体、関係機関、地域町内会代表によって構成される事件・事故防止のための連絡会を設置しており、この場で米軍の規律保持対策等について協議しています。経ヶ岬においても同様の措置が講じられるよう調整していきたいと考えています。



事件・事故防止

風評被害による農林水産物への影響や地域への影響等が生じたらどうするつもりですか。

防衛省の広報手段を活用し、風評被害の防止に努めるとともに、相談窓口を設け、地域住民の皆様の不安にお答えします。

農畜産・漁業産物への風評被害は、放射性物質や薬剤等による環境汚染に関する報道などによって起きた例があります。しかし、例えば、東京タワーなど放送塔の周辺で食物が汚染されたことがないように、電波は、放射性物質や薬剤と異なり、大気や農畜産物、漁業産物などへの環境汚染を引き起こすものではありません。

万全を期すために

- 防衛省の広報手段を活用し、TPY-2レーダーが農畜産・漁業産物を汚染するものではないことを広く知らしめることを考えています。
- 地域住民の皆様の不安にお答えするため、現地における連絡・相談窓口を設置し、真摯に対応することを考えています。
- 車力通信所においても、これまで農畜産物や漁業産物に被害が生じたとの報告はありません。
- TPY-2レーダー配備によって経ヶ岬周辺の観光資源に影響が出ないよう、景観等への配慮は、最大限に努めることを考えています。

地域への経済効果はあるのですか。

TPY-2レーダーの配備が、地域経済への活性化にも資するよう、米軍等に対して可能な限り働きかけていきます。

○一般論で申し上げます、新たな施設建設工事に伴い、建設経済への需要が誘発され、また、施設整備後においては施設の維持管理工事、米軍人等による飲食における支出など地域社会において様々な消費活動が生じるものと考えます。



施設の建設工事の様子（イメージ）

TPY-2レーダーの配備に必要な施設の建設など

施設の維持・管理等に必要な経費の支出

米軍人やその家族等における飲食等の消費活動

地域経済の活性化に寄与